



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月1日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9990 URL <http://www.sacs-bar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木山 剛史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5315
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	25,191	19.8	1,739	229.4	1,781	186.1	1,150	235.3
2023年3月期第2四半期	21,022	33.5	528	—	622	—	343	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,150百万円(258.1%) 2023年3月期第2四半期 321百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	39.60	—
2023年3月期第2四半期	11.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	37,937	26,415	69.6
2023年3月期	39,142	25,918	66.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 26,415百万円 2023年3月期 25,918百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	22.50	22.50
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,776	13.8	3,983	60.4	4,017	50.7	2,467	91.1	84.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	29,859,900株	2023年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	803,664株	2023年3月期	803,514株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	29,056,326株	2023年3月期2Q	29,056,556株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2023年11月22日(水)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したことにより社会・経済活動の正常化が一段と進み、景気は内需を中心に緩やかな回復傾向が続きました。さらに、インバウンド需要の拡大も景気を押し上げる一因となっております。一方、資源価格の高騰や円安による物価上昇が続いており、景気の先行きは不透明なまま推移しました。

流通業界におきましては、行動制限の解除等により人流が回復し、消費活動にも持ち直しの動きが見られたものの、継続的な物価上昇に賃金の伸びが追いつかず、個人消費の本格的回復には至らず、先行きの不安等から消費者の生活防衛意識の高まりが懸念材料となっております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は25,191百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益は1,739百万円(前年同期比229.4%増)、経常利益は1,781百万円(前年同期比186.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,150百万円(前年同期比235.3%増)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは、鞆・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

<小売事業等>

小売事業につきましては、7店舗の新規出店を行なうとともに、16店舗の退店を行ない、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は596店舗となりました。

売上につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響の希薄化、2022年10月に100%子会社化した株式会社ギアーズジャムの23店舗の貢献、インバウンド売上の伸長等により、当事業部門の売上高は23,211百万円(前年同期比15.8%増)となりました。メンズバッグは、株式会社ギアーズジャムの売上貢献、ビジネス需要の回復等により前年同期比24.7%増となり、トラベルバッグは国内外の旅行、出張の増加やインバウンド需要の拡大により、前年同期比75.0%増と大きく伸長しました。プライベートブランド(PB)及びナショナルプライベートブランド(NPB)はキャリーケースの売上が大幅に伸長し、また、レディース、メンズカテゴリーも商品の拡充、取扱いの強化により売上が伸長し、前年同期比33.7%増となりました。カジュアルバッグは前年同期比3.5%増と伸び悩みました。ハンドバッグは低価格帯の商品の売上が低下し、前年同期比8.7%減となりました。雑貨は、傘の取組みを強化しましたが、アクセサリーの売上がやや低調に推移したため前年同期比5.0%減となりました。財布は販売点数の減少により前年同期比4.3%減となりました。インポートバッグは円安により取扱いを縮小したため、前年同期比26.0%減となりました。

売上総利益率は、当第2四半期連結会計期間においては、利益率の高いPB及びNPB、トラベルバッグの売上伸長や価格改定に伴う在庫品の値上げの効果等により、前年同期比0.8ポイント改善して50.3%となりました。販売費及び一般管理費率は、売上高の増加及び経費節減等により、前年同期比3.0ポイント減少して43.9%となりました。

<製造・卸売事業>

製造・卸売事業につきましては、旅行や出張、帰省等が復活し、さらにインバウンド需要が加わったことで、主力となるキャリーケースの売上が大きく伸長しました。

この結果、当事業部門の売上高は2,405百万円(前年同期比88.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,205百万円減少し、37,937百万円となりました。これは主に、現金及び預金が266百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が438百万円減少、商品及び製品が540百万円減少、繰延税金資産が165百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,702百万円減少し、11,521百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が364百万円減少、短期借入金が1,000百万円減少、未払法人税等が221百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて497百万円増加し、26,415百万円となりました。これは主に、剰余金の配当653百万円による減少、親会社株主に帰属する四半期純利益1,150百万円の計上等によるものであります。

(自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて3.4ポイント増の69.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて255百万円増加し、2,662百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて1,011百万円収入が増加し、2,342百万円のプラスとなりました。主な収入要因は、税金等調整前四半期純利益の計上額1,695百万円、売上債権の減少額438百万円、棚卸資産の減少額546百万円であります。一方、主な支出要因は、仕入債務の減少額364百万円、法人税等の支払額586百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて142百万円支出が増加し、296百万円のマイナスとなりました。主な支出要因は、新規出店及び改装等に伴う設備投資221百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べて1,161百万円支出が増加し、1,791百万円のマイナスとなりました。主な支出要因は、短期借入金の減少額1,000百万円、配当金の支払額653百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間において利益面が予想を上回ったことを踏まえ、第3四半期連結会計期間、第4四半期連結会計期間についても売上高、売上総利益率及び販売費及び一般管理費等の見直しを行ない、2023年5月10日に公表した連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2023年11月1日)公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(通期) 連結業績予想の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2023年5月10日発表)	百万円 53,379	百万円 3,589	百万円 3,624	百万円 2,166	円 銭 74.56
今回修正予想(B)	53,776	3,983	4,017	2,467	84.91
増減額(B-A)	397	394	392	300	—
増減率(%)	0.7	11.0	10.8	13.9	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期通期)	47,236	2,484	2,666	1,291	44.44

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,444,594	2,711,396
受取手形及び売掛金	4,296,221	3,858,210
商品及び製品	13,038,511	12,497,909
原材料及び貯蔵品	33,239	29,238
その他	262,474	172,833
流動資産合計	20,075,041	19,269,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,292,650	3,227,789
土地	2,112,068	2,112,068
リース資産(純額)	418,819	412,911
その他(純額)	260,818	272,152
有形固定資産合計	6,084,357	6,024,922
無形固定資産		
投資その他の資産	254,220	225,137
投資有価証券	4,422,783	4,406,345
退職給付に係る資産	41,749	32,208
繰延税金資産	1,938,913	1,773,497
敷金及び保証金	5,886,700	5,768,488
その他	438,802	436,931
投資その他の資産合計	12,728,950	12,417,471
固定資産合計	19,067,528	18,667,530
資産合計	39,142,569	37,937,118

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,212,362	2,848,040
短期借入金	1,000,000	—
1年内償還予定の社債	1,500,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	—	7,840
リース債務	217,142	203,505
未払法人税等	615,301	393,548
賞与引当金	344,206	395,151
役員賞与引当金	36,960	28,800
株主優待引当金	34,374	—
その他	2,342,079	2,248,926
流動負債合計	9,302,427	7,625,811
固定負債		
長期借入金	280,000	272,160
リース債務	309,770	293,124
役員退職慰労引当金	183,017	173,586
退職給付に係る負債	1,397,365	1,424,520
繰延税金負債	8,992	18,440
資産除去債務	1,395,759	1,376,146
その他	346,419	337,430
固定負債合計	3,921,324	3,895,408
負債合計	13,223,751	11,521,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	18,898,821	19,395,569
自己株式	△483,213	△483,361
株主資本合計	25,971,605	26,468,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,188	△1,101
退職給付に係る調整累計額	△62,976	△51,206
その他の包括利益累計額合計	△52,787	△52,307
純資産合計	25,918,817	26,415,898
負債純資産合計	39,142,569	37,937,118

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	21,022,623	25,191,336
売上原価	10,687,638	12,653,086
売上総利益	10,334,985	12,538,249
販売費及び一般管理費	9,806,735	10,798,334
営業利益	528,249	1,739,915
営業外収益		
受取利息	41,189	41,189
受取配当金	1,407	1,625
受取保険金	51,736	—
受取手数料	3,204	2,970
補助金収入	5,715	—
その他	14,954	16,154
営業外収益合計	118,207	61,940
営業外費用		
支払利息	17,244	12,997
その他	6,478	7,309
営業外費用合計	23,722	20,306
経常利益	622,734	1,781,549
特別損失		
固定資産除却損	20,599	30,100
店舗閉鎖損失	4,562	3,009
減損損失	28,605	23,837
災害による損失	—	28,784
特別損失合計	53,767	85,732
税金等調整前四半期純利益	568,966	1,695,817
法人税、住民税及び事業税	191,191	370,483
法人税等調整額	34,618	174,817
法人税等合計	225,810	545,300
四半期純利益	343,156	1,150,516
親会社株主に帰属する四半期純利益	343,156	1,150,516

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	343,156	1,150,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,872	△11,290
退職給付に係る調整額	12,147	11,770
その他の包括利益合計	△21,725	480
四半期包括利益	321,431	1,150,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	321,431	1,150,996
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	568,966	1,695,817
減価償却費	315,332	323,028
減損損失	28,605	23,837
のれん償却額	4,933	21,384
賞与引当金の増減額(△は減少)	99,753	50,945
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,600	△8,160
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,937	△9,431
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,203	27,155
受取利息及び受取配当金	△42,596	△42,815
支払利息	17,244	12,997
固定資産除却損	20,599	30,100
補助金収入	△5,715	—
売上債権の増減額(△は増加)	766,557	438,011
棚卸資産の増減額(△は増加)	△817,555	546,633
仕入債務の増減額(△は減少)	279,655	△364,322
未払消費税等の増減額(△は減少)	△54,655	△41,242
未払金の増減額(△は減少)	△20,214	△252,693
未払費用の増減額(△は減少)	△15,977	156,069
その他	226,941	292,496
小計	1,389,418	2,899,811
利息及び配当金の受取額	42,186	42,406
利息の支払額	△17,217	△12,981
法人税等の支払額	△88,916	△586,256
法人税等の還付額	1	—
補助金の受取額	5,715	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,331,188	2,342,979
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,100	△11,100
定期預金の払戻による収入	33,700	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△146,488	△221,447
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	2,841
有形固定資産の除却による支出	△30,411	△67,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	△154,300	△296,982
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△1,000,000
割賦未払金の増加額	58,378	83,355
割賦未払金の減少額	△105,569	△97,574
リース債務の返済による支出	△146,997	△123,550
社債の償還による支出	△100,000	—
配当金の支払額	△435,562	△653,346
長期借入れによる収入	100,000	—
自己株式の取得による支出	△60	△147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△629,811	△1,791,263
現金及び現金同等物に係る換算差額	946	968
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	548,022	255,701
現金及び現金同等物の期首残高	2,416,381	2,406,694
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,964,404	2,662,396

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは、鞆・袋物を核とする商品販売の単一セグメントであるため、セグメント情報について記載しておりません。